

easyBook を CD-ROM で配布する方法

株式会社 光陽社
easyBook サポートセンター

■はじめに

easyBook は HTML ファイルとして生成されますので、CD-ROM に焼いて配布することも可能です。本資料では、easyBook を CD-ROM に焼いて配布する場合の推奨方法ならびに、その関連事項について説明いたします。

■easyBook のファイル構成について

作業の前に、easyBook の大まかなファイル構成について解説します。

1. 「webt」フォルダ

easyBook の本体が入っているフォルダです。HTML ファイル、JavaScript ファイル、画像ファイルなどで構成されています。

※フォルダ名は、作成した easyBook の形態により、「webr」、「webp」、「webl」の表記になっている場合もあります。以下の説明では、「webt」という記述で説明しますので、適宜読み替えて下さい。

※次項からの説明では「webt」フォルダを下記で述べる「start.html」ファイルと同階層に置くことを前提として記述しています。別階層に置く場合は、「start.html」内のパスの記述を配置場所に合わせて変更して下さい。

2. 「start.html」ファイル

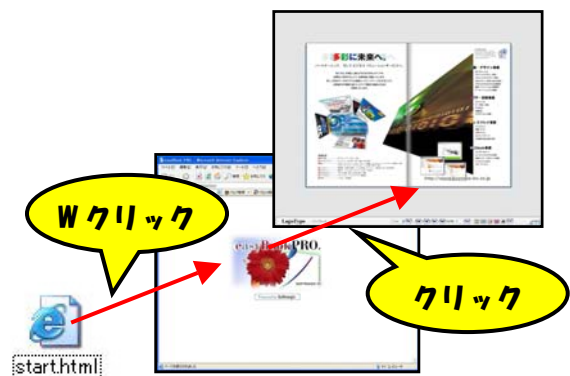
easyBook を呼び出すためにデフォルトで作成されるファイルです。CD-ROM で配布する場合は、このファイルをそのまま使用するか、または、タイトル画面を入れ替えてオリジナルの起動ファイルを作成します。

■CD-ROM での配布方法

1. 基本的な配布方法

もっとも基本的な方法としては、デフォルトの「start.html」と「webt」フォルダを同一階層に置き、CD に焼きこみます。

easyBook を起動する際には、「start.html」をダブルクリックします。右図のようなタイトル画面が現れます。ここで表示される画像が easyBook とリンクされていますので、クリックすると easyBook が表示されます。



2. タイトル画面の変更方法

タイトル画面に表示される画像を変更することも可能です。以下の手順で、画像を差し換えて下さい。

【差し替え手順】

- 1) 表示したい画像のファイル名を「main.jpg」という名称で保存します（保存形式 JPEG）。
- 2) 1) で準備した画像を以下のフォルダ内の画像と入れ替えます。
「webt」フォルダの「image」フォルダの「start」フォルダの中の「main.jpg」。



※デフォルトの「main.jpg」は、336×245pixel のサイズで作られています。表示サイズを変更したい場合は、必要に応じて「start.html」ファイルをテキストエディタ、HTML エディタ等で開き、<table>タグ、<td>タグ内で定義されている width の値を調整して下さい。

■ 「Windows XP Service Pack 2 / Vista をご利用の方へ」のお知らせ

Windows XP Service Pack 2 / Windows Vista では、セキュリティ面の強化がはかられています。このため、Internet Explorer で閲覧しようとした場合に、「警告メッセージが頻繁に表示される」「操作が途中で中断される」などの問題が発生することがあります（お客様のパソコンの設定により異なります）。easyBook を CD-ROM で配布する場合にも影響することがありますので、あらかじめこのような情報も含めて配信されることをお勧めします。次ページからの内容をご参照下さい。

Windows XP Service Pack2 / Windows Vista をご利用の方へお知らせ

～ CD-ROM 上の easyBook の閲覧について ～

■はじめに

Windows XP Service Pack2 (以下 SP2) / Windows Vista を利用している場合、「Active X やスクリプト等の動作を制限する機能」が OS に標準で搭載されています。これは、悪意のあるプログラムの実行を防ぐためのものです。デフォルトでは、CD-ROM 上のスクリプトを含む HTML ファイルに対しても働きます。このため easyBook を起動しようとしたときにも、注意を喚起するメッセージを表示する場合があります。

表示されるメッセージは、ご使用になられているパソコンの使用状況により異なりますが、2 つのケースが考えられます。それについて次ページで、説明します。また、併せて、このメッセージを表示しないようにする設定方法についても説明します。いずれも、ご使用になられているそれぞれの Windows XP (SP2) / Windows Vista 上での作業になります。

※これ以降の説明に使用している画像は、Windows XP (SP2) + Internet Explorer 6 の画面を例にあげ、説明しています。

<参考>Windows XP の Service Pack の確認方法について

現在ご使用中の Windows XP の Service Pack は下記の手順で確認することができます。

1. Windows XP 画面左下の「スタート」メニューより、「マイコンピュータ」の部分まで移動し、その位置で右クリックをします。メニューより「プロパティ」を選択します (図 1)。
2. 「全般」タブの「システム」欄の「Service Pack」の部分で確認することができます (図 2)。



図 1

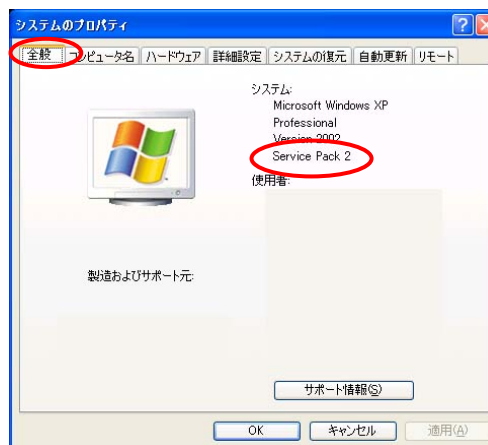
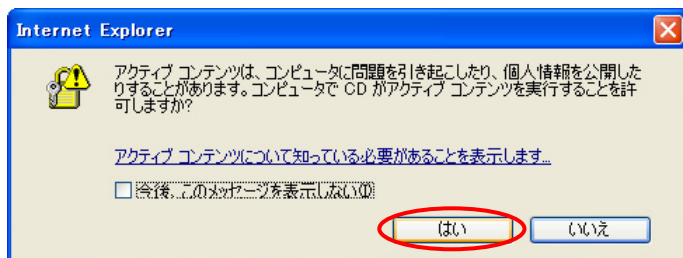


図 2

【ケース 1】

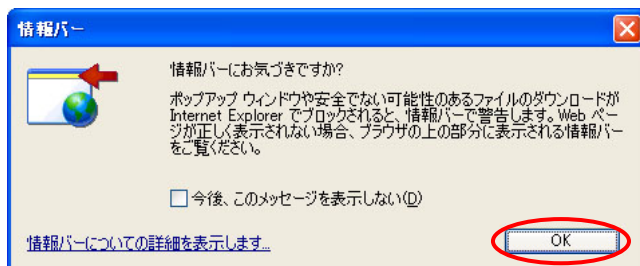
1. Internet Explorer で起動用ファイルを開きます。下図の警告が出た場合には、「はい」を選択します。



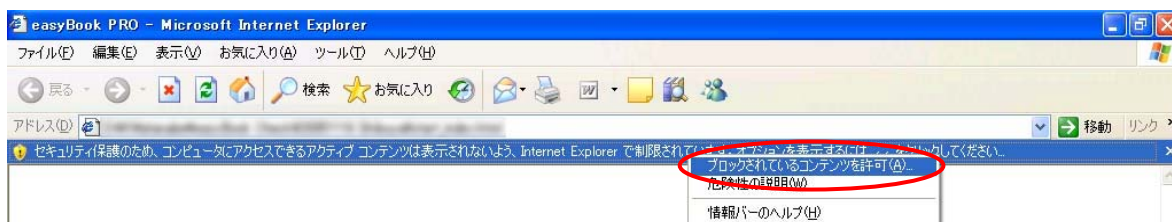
2. 起動用ファイルに戻りますので、easyBook を呼び出しの設定されているリンクをクリックし、easyBook を表示します。

【ケース 2】

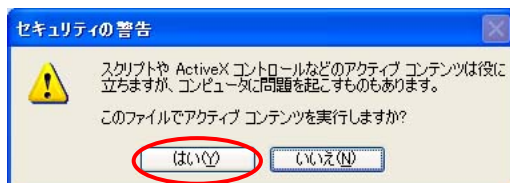
1. Internet Explorer で、起動用ファイルを開き、easyBook へのリンクをクリックします。このときに、以下のような「情報バー」画面が表示された場合には、「OK」を押します。



2. Internet Explorer のウィンドウ上部に「セキュリティ保護のため、アクティブコンテンツが表示されないように制限されています」という旨のメッセージが表示されます。この部分を左クリックするとメニューが表示されますので、この中から「ブロックされているコンテンツを許可」を選択します。



3. 「セキュリティの警告」画面が表示されますので、「はい」を選択します。

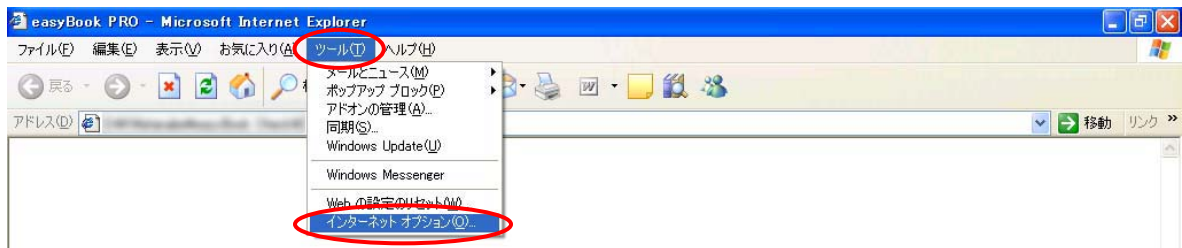


4. 中断された動作を継続します。

【メッセージが表示されないようにする設定方法について】

Windows XP (SP2) / Windows Vista に搭載されている Internet Explorer のデフォルトの設定では、CD-ROM の easyBook を起動する場合、前述のメッセージが表示されるようになっていました。Internet Explorer の設定を変更することにより、メッセージを表示させないようにすることも可能です。この設定をすることにより他の CD-ROM も含めて動作制限は解除されます。しかしながら、全ての CD のアクティブコンテンツを実行可能にするということは、悪意のあるプログラムを実行される可能性もあります。ご自身の利用する環境に合わせて制限解除を行って下さい。

1. Internet Explorer の「ツール」メニューより「インターネットオプション」を選択します。



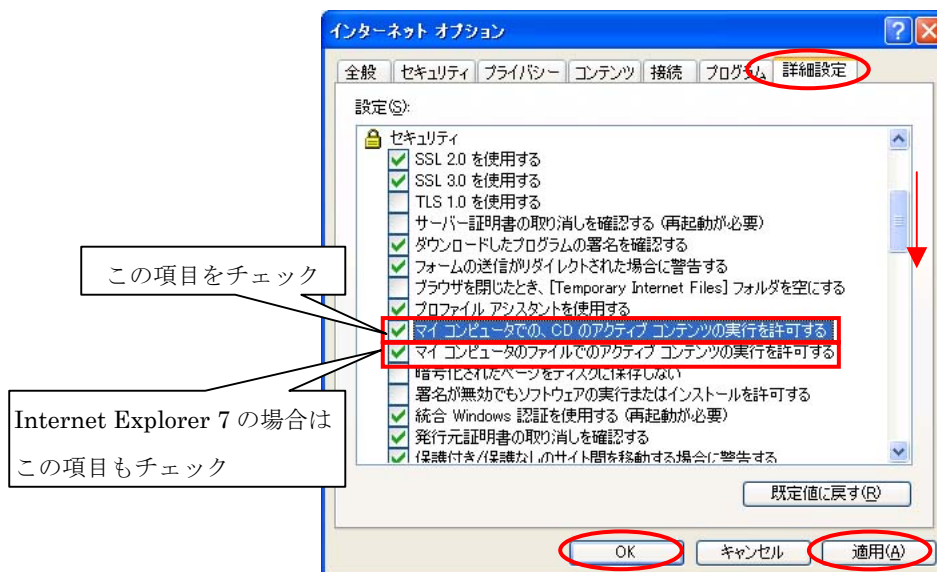
2. 表示された「インターネットオプション」画面の「詳細設定」タブを選択します。

(下図参照。以下同)

3. スクロールバーを下方向へ動かして、列挙されている項目の中から「セキュリティ」項目を表示します。その中の「マイコンピュータでの、CD のアクティブコンテンツの実行を許可する」という項目にチェックをいれます。

(※Windows XP (SP2) / Windows Vista + Internet Explorer 7 の組み合わせで、ご使用の場合は、「マイコンピュータのファイルでのアクティブコンテンツの実行を許可する」も併せてチェックを入れて下さい。)

4. 「適用」ボタンを押したあと、「OK」ボタンを押して、この画面を閉じます。一度 Internet Explorer を終了して下さい。再度開くことで設定が有効になります。



以上